

秋のコンサート

美しい歌曲とオペラアリア

2014 年 11 月 18 日（火）19 時開演

ゆめりあホール（大泉学園 Nerima,Tokyo）

主催 黒田彰オペラ声楽教室

ご挨拶

本日は、お忙しいところ、お越しいただきありがとうございます。

出演者も、武蔵野音楽大学を卒業した人、趣味で声楽を勉強している人、その中には日頃よく歌っている人、初めて歌う人、久しぶりに歌う人など様々です。

また、ピアニストも、この会を盛り上げてくれる方々ばかりです。会の終わりに、会場の皆様と、今日来たくても来られなかった方々のことを思い、「見上げてごらん夜の星を」を合唱したいと思っております。秋の短いひと時、どうぞお楽しみください。

2014 年秋教室開室 10 年の年に

黒田彰オペラ声楽教室代表・武蔵野音楽大学准教授 黒田彰

黒田彰オペラ声楽教室とは

この教室は、2004 年に、アメリカの研修から戻り、ハーバード大学音楽学部の教を広く、広めようと、ホームページを、立ち上げた際に、作られたものです。

この会に入会した人たちは、それぞれが、発声を学び、オペラアリアを一生懸命学んできました。

教室 HP <http://www.geocities.jp/operaakira/> (検索→答えのない質問箱)

プログラム

すばらしき恩寵 Amazing Grace	ジョン・ニュートン 作詞 作曲者不詳 John Newton	田中 信子 Pf. 井上 直美
もはや私の心には感じない Nel cor più non mi sento いとしい女（ひと）よ Caro mio ben	G.パイジェルロ作曲 G.Paisiello G.ジョルダーニ作曲 G.Giordani	加藤 茂樹 Pf. 加藤満裕美
オペラ『カプレーティとモンテッキ』より ああ、幾度か Oper“I Capuleti e i Montecchi” Eccomi in lieta vesta... Oh! quante volte アヴェ・マリア Ave Maria	V.ベッリーニ作曲 V. Bellini P.マスカーニ作曲 P. Mascagni	重富 直子 Pf. 角田 恭子
どうか吹いておくれ Spirate pur spirate 演奏会アリア 誰が我が恋人の苦しみを知ろう Konzert-Arie KV.582 Chi sa, chi sa, qual sia	S.ドナウディ作曲 S.Donaudy W.A.モーツァルト作曲 W.A.Mozart	渡辺 麻美 Pf. 井上 直美
かぎりなく優雅な絵姿 Vaghiissima sembianza オペラ『カルメン』より ハバネラ Oper “Carmen” Habanera	S.ドナウディ作曲 S.Donaudy G.ビゼー作曲 G.Bizet	小澤 明菜 Pf. 井上 直美
夢見たものは 小さな空	立原道造作詞 木下牧子作曲 武満徹 作詞作曲 野見 祐二編曲	黒田 泰子 Pf. 市原 尚子
オペラ『アドリアーナ・ルクブルール』より私は芸術家の下僕 Oper “Adriana Lecouvreur” Io son l’ umile ancella	F.チレア作曲 F. Cilea	
木兎（みみずく） 君なんかもう Non t’ amo più オペラ『椿姫』より プロヴァンスの海と陸 Oper “La traviata” Di provenza il mar il suol	三好達治作詞 中田喜直作曲 F. P. トスティ作曲 F. P. Tosti G. ヴェルディ作曲 G. Verdi	細岡 雅哉 Pf. 鈴木 啓三
皆さん一緒に 見上げてごらん夜の星を		

プロフィール

田中 信子 (ソプラノ)

ムツゴロウで有名な有明海の町で自然に囲まれ育ちました。現在西武沿線東長崎で美容室を営んで20年、ハサミ持って30年余り、音楽とは無縁の歳月を過ごしました。くつろぎタイムは深夜のネットサーフィン！その中でクラシックのコンサートの動画に感動してパソコン検索欄に声楽教室練馬区…。それをきっかけに黒田先生の所で何も解らない状態から丁寧に教わっています。

加藤 茂樹 (バリトン)

東京都職員。3年前より、黒田先生のレッスンを受け始める。それをきっかけとして、2012年12月には、「黒田彰バリトン・コンサート」をゆめりあホールにて企画し好評を得た。

重富 直子 (ソプラノ)

3歳よりバレエ音楽、ウィンナ・ワルツ等に馴染み、クラシックピアノを6年間学ぶ。ショー・コスギ塾にて、ミュージカル(歌・ダンス)、クラシックバレエ・演劇基礎を修得、レイモンド・ルイス氏にゴスペルを師事。声楽歴8年、黒田彰氏に6年間師事。入門時からの目標である、歌の世界のグローバルスタンダードを目指し、イタリア語・フランス語等の習得に努めながら、日々研鑽を積んでいる。早稲田大学英文学科卒業。外資系企業ファイナンシャルアナリストとして活躍中。

渡辺 麻美 (ソプラノ)

埼玉県出身。武蔵野音楽大学付属高校卒業。武蔵野音楽大学卒業。中学から母親の影響で声楽を始める。野口幸子氏、黒田彰氏に師事。

小澤 明菜 (ソプラノ)

3歳よりピアノ、11歳より声楽を始める。上野学園中学校、高等学校音楽科卒業。武蔵野音楽大学音楽学部声楽学科卒業。在学中、選抜メンバーによる室内合唱にてサントリーホール20周年記念公演、レインボー21出演。同大学、新人演奏会出演。卒業後、ヤマハミュージックリテイリング(旧:ヤマハミュージック東京)銀座店 音楽教室にて5年半ほど勤務。退職後、「Fiore*おざわ音楽教室」を立ち上げる。現在は講師の傍ら、友人との演奏活動や、挙式の聖歌隊等を行っている。これまでにピアノを鈴木綾子、金安絹代、上村英郷、声楽を本澤尚道、黒田彰、エレナ・オブラスツォワの各氏に師事。

黒田 泰子 (ソプラノ)

京都府出身。武蔵野音楽大学音楽学部声楽科卒業。武蔵野音楽大学京都支部演奏会出演、リラ会第2回コンサート出演。卒業後、江戸川区、東久留米市で中学校教諭を経て、ピアノ教室を主宰。2000年・2013年“グループ和”コンサート出演、2011年「ひとつの家族の歌」ミニコンサート出演。

細岡 雅哉 (バリトン)

武蔵野音楽大学声楽科卒業。同大学院修了。モーツァルト『魔笛』のパパゲーノ役でオペラデビュー。以降バリトン歌手として活躍し、オペラにおいて40役を超える主要バリトン役のレパートリーを持つ。イタリア、ドイツの代表的な作品に多数出演する他、オペラの演出家、指揮者として多数のオペラ作品に出演している。新国立劇場合唱団契約メンバー。東京オペラプロデュースメンバー。オペラ・アクターズ代表。ちちぶ国際音楽祭オペラ公演監督。

ピアニスト

角田 恭子

武蔵野音楽大学及び東京コンセルヴァトワール尚美ディプロマコースピアノ専攻卒業。在学中より様々な器楽、声楽とのアンサンブルピアニストとして活動。またコレペティトルとしての研鑽も積む。日本声楽家協会コレペティトル専科在籍。

市原 尚子

京都市出身。武蔵野音楽大学音楽学部（ピアノ）卒業。2010年に京都で、また2001～2014年に東京で6回のリサイタル開催。山田陽子、渡邊優子、徳岡房子、J. ツェグレディの各氏に師事。日本レシエティツキソサエティ正会員。

加藤満裕美

武蔵野音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業。筑波大学付属盲学校非常勤講師を務め、現在は点字図書館での勤務とともにピアノ演奏やレッスンも行っている

井上 直美

宮城県出身。武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科卒業、同大学院音楽研究科博士前期課程修了。在学中、選抜学生による演奏会に出演。第19回日本クラシック音楽コンクール全国大会大学の部ピアノ部門入選。第1回東北新人演奏会、第40回記念むさしの会演奏会に出演。ピアノを駒井純子、檜野裕美子、滝田知子、ジョン・ダムガート、佐々木素の各氏に、伴奏法を三ッ石潤司氏に師事。

鈴木 啓三

武蔵野音楽大学卒業。在学中より歌曲伴奏法を子安ゆかり氏のもとで学ぶ。第75回読売新人演奏会出演。07年、バイロイトでのマスタークラスに参加。最近では藺田真木子氏をはじめ多くの声楽家との共演で好評を博している。ちちぶ国際音楽祭オペラ公演では、12年「メリー・ウィドウ」、13年「こうもり」の全曲伴奏をつとめた。13年秋より、秩父市において「楽しいクラシックピアノコンサート」シリーズを展開中。

黒田彰(本公演企画・監修)

黒田彰オペラ声楽教室主宰。東京生まれ。自由学園幼児生活団で、ピアノを始める。地元の小中学校卒業(大南小、大二中)卒業。東京都立西高等学校卒業。中央大学法学部を経て、武蔵野音楽大学、同大学院を修了。原口隆一氏、疋田生次郎氏に師事。文化庁オペラ研修所第 5 期修了。オペラ「ドン・ジョヴァンニ」のタイトルロールでデビュー。以後二期会「学生王子」、「メリー・ウィドー」、阪神大震災チャリティコンサート、文化庁オペラ研修所記念オペレッタ「こうもり」、新国立劇場「沈黙」などに出演する。第 3 回奏楽堂日本歌曲コンクール入選後は歌曲の分野でも活躍し、「日本の名歌」などの演奏会で圧倒的支持を得ている。2002 年には、アメリカインディアナ大学音楽学校、およびハーバード大学音楽学部を客員研究員として研修視察。両大学でのリサイタルは、地元新聞にも掲載され高評を博した。近年はオペラ「ジャンニ・スキッキ」のタイトルロールに出演。2011 年東日本大震災の被災地に思いを寄せて、「夢見たものは、ひとつの家族の歌」に家族で出演した。また、その一年、すべてのソロコンサートそしてすべての合唱団から、東北そして、それ以後に起こった自然災害被災地に思いを寄せ「一度歌うことは二度祈る」演奏を行った。2012 年 3 月 11 日に東北に思いを寄せるコンサートを母校東京都立西高等学校OB混声合唱団とともに行った。城西国際大学創立 20 周年式典にて、同大学名誉博士授与式晩餐会に出演した。山崎音楽事務所主催東京銀座ヤマハホールでリサイタルを開催し高評を博した。2013 年小松原高校(ヴォイストレーナー)第 80 回 NHK コンクール全国大会出場(男子高 18 年ぶり)

現在 二期会代議員、木下記念日本歌曲研究会会員、武蔵野音大大学院、武蔵野音楽大学声楽科准教授および同附属高等学校講師、アメリカ合衆国声楽教育者協会(NATS)正会員

皆様と一緒に

「見上げてごらん夜の星を」 永 六輔作詞,いずみたく作曲

見上げてごらん 夜の星を 小さな星の 小さな光が
ささやかな幸せを歌ってる

見上げてごらん 夜の星を ぼくら のように名もない星が
ささやかな幸せを 祈ってる。

手をつなごう僕と、追いかけて、夢を
二人なら苦しくなんかないさ。

見上げてごらん 夜の星を 小さな星の 小さな光が
ささやかな幸せを歌ってる

見上げてごらん 夜の星を ぼくら のように名もない星が
ささやかな幸せを 祈ってる。

We are all one family under the same sky (Indiana University 2002) .

私たちはすべてひとつの家族、この同じ空の下で。

Thank you for coming to our concert.